

平成23年度

下野市教育委員会点検・評価報告書

〔平成22年度事業〕



下野市教育委員会

# 目 次

1. はじめに	P 1
(1) 趣旨	
(2) 点検評価の対象	
(3) 点検評価の方法	
2. 教育委員会議の開催状況	P 2
3. 教育委員会議における審議状況	P 2
審議状況一覧	P 3
(1) 選 挙	P 3
(2) 審議事項	P 3
(3) 報告事項	P 5
(4) 協議事項	P 6
(5) 討議事項	P 6
(6) そ の 他	P 6
4. 教育委員会以外での活動状況	P 7
5. 施策ごとの取組状況	P 10
(施策1) 次代を担う人材の育成	P 10
(施策2) 生涯にわたる学びの機会の充実	P 11
(施策3) 豊かに暮らす文化の振興	P 12
6. 評価シート総括表	P 13
7. 評価シート個別表	P 14
8. 外部評価委員会委員	P 29
9. 外部評価委員会による総合意見	P 29
関係資料 1. 下野市教育委員会事務局組織図	
2. 下野市教育委員会点検評価実施要綱	

## 1. はじめに

### (1) 趣旨

下野市では、市の将来像と、その実現に向けた基本的な施策を表した市の総合計画を基に、市民の教育、福祉の充実や安全・安心の一層の実現などを目指し、「市民と行政との協働」を基本に「心豊かに暮らせる、創造と躍進のまち」を施策展開の一つに挙げ、諸施策の推進に努めています。

本市教育委員会においては、その総合計画に基づき下野市教育計画を策定し、「みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり」を目指し、教育行政の様々な施策を展開しています。

今年(平成23年)3月11日に東日本大震災が発生し、今でも福島原発では緊迫した状況が続き、避難を余儀なくされている方たちが大勢おられます。

被災された子どもたちの教育環境への影響も受けており、市に避難されてきた子どもたちが格差のない教育を受けられるよう、学習できる環境を整えるための迅速な対応が求められております。

市民はもとより、避難してきた方にも、下野市に住んでよかったと感じていただけるように、教育行政のさらなる充実・発展に努めてまいります。

この報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条及び「下野市教育委員会点検評価実施要綱」の規定に基づき、平成22年度の下野市教育委員会の事務事業について、市民の皆様への説明責任を果たすため、あらためて点検及び評価を実施し、報告書としてまとめました。

### (2) 点検評価の対象

市の総合計画を中心とした教育委員会所管の主な施策・事業等としました。

### (3) 点検評価の方法

(ア)点検評価にあたっては、施策・事業の執行状況を明らかにするとともに、課題等を分析検討したうえで、今後の対応方向を記述しました。

(イ)点検評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方など外部の方々のご意見をお聞きする機会を設けるため、5名を選任し外部評価委員会を開催いたしました。

## 2. 教育委員会議の開催状況

教育委員会議は、下野市教育委員会会議規則第4条第1項に基づき毎月開催の「定例会」と、同規則第2条第2項に基づき、急を要し委員長が認めた「臨時会」を開催しております。平成22年度は合計14回開催しました。



(1) 教育委員会定例会・・・・・・・・・・12回

(2) 教育委員会臨時会・・・・・・・・・・2回

## 3. 教育委員会議における審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条第2項及び「下野市教育委員会教育長に対する事務委任規則」の規定に基づき、平成22年度は合計47件について審議しました。

- (1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針・・・・・・・・・・1件
- (2) 教育委員会規則・規程・要綱の制定及び改廃・・・・・・・・・・15件
- (3) 職員の人事に関する事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2件
- (4) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案についての意見申出・・・・0件
- (5) 教科用図書の採択に関する事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- (6) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28件
  - 各種委員の委嘱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19件
  - 諮問・答申・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4件
  - その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5件

※審議案件のほか、報告事項、協議事項、その他についても取り扱いました。

(報告事項32件、協議事項10件、討議事項5件、その他16件)

### ◆下野市教育委員会委員名簿（平成22年度在籍）

職名	氏名	職名	氏名
委員長	永山 伸一	委員長職務代理	川口 桂子
委員	高桑 正克	委員	前原 久
教育長	古口 紀夫		

## 審議状況一覧

### (1) 選挙 1件

番号	件名	協議日
1	下野市教育委員会委員長の選挙について	平成23年3月25日

### (2) 審議事項 47件

(※分類はP2 3.の事務委任規則の区分)

議案番号	件名	提出日	分類(※)
1	下野市私立幼稚園奨励費補助金交付要綱の一部改正について	平成22年4月22日	(2)
2	下野市私立幼稚園第二子等保育料減免事業費補助金交付要綱の一部改正について	平成22年4月22日	(2)
3	平成22年度学校評議員の委嘱について	平成22年4月22日	(6)委
4	下野市教育委員会点検評価実施に伴う外部評価委員会委員の委嘱について	平成22年5月20日	(6)委
5	下野市社会教育委員の委嘱について	平成22年5月20日	(6)委
6	下野市公民館運営審議会委員の委嘱について	平成22年5月20日	(6)委
7	下野市図書館協議会委員の委嘱について	平成22年5月20日	(6)委
8	下野市ふれあい学習推進委員会委員の委嘱について	平成22年5月20日	(6)委
9	下野市少年スポーツ指導員の委嘱について	平成22年5月20日	(6)委
10	下野市立小中学校教科用図書選定委員の委嘱について	平成22年6月1日	(6)委
11	下野市立小中学校教科用図書調査員の推薦について	平成22年6月1日	(6)他
12	下野市学校適正配置検討委員会委員の委嘱について	平成22年6月25日	(6)委
13	下野市教育推進懇談会委員の委嘱について	平成22年6月25日	(6)委
14	下野市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	平成22年6月25日	(6)委
15	平成23年度下野市立小中学校教科用図書の採択について	平成22年7月22日	(5)
16	下野市就学指導委員会への諮問について	平成22年7月22日	(6)諮
17	下野市就学指導委員会委員の委嘱について	平成22年7月22日	(6)委
18	下野市学校食育推進運営委員会設置要綱の制定について	平成22年7月22日	(2)
19	下野市学校食育推進運営委員会委員の委嘱について	平成22年7月22日	(6)委
20	下野市立国分寺学校給食センター運営委員会委員の委嘱について	平成22年7月22日	(6)委
21	平成22年度下野市児童表彰に関する被表彰候補児童の内申について	平成22年9月16日	(6)他
22	第1回下野市就学指導委員会の判定結果について(答申)	平成22年9月16日	(6)諮
23	下野市社会教育指導員の委嘱について	平成22年9月16日	(6)委
24	下野市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	平成22年9月16日	(2)
25	下野市教育委員会表彰規則の一部改正について	平成22年9月16日	(2)

議案番号	件名	提出日	分類(※)
26	平成23年度小中学校職員定期異動方針について	平成22年10月20日	(1)
27	下野市体育指導委員の委嘱について	平成22年10月20日	(6)委
28	職員に対する服務上の措置について	平成22年11月30日	(3)
29	平成22年度教育委員会被表彰者の決定について	平成22年12月16日	(6)他
30	第2・3回下野市就学指導委員会の判定結果について(答申)	平成22年12月16日	(6)諮
31	下野市立史跡公園等展示施設設置条例施行規則の一部改正について	平成22年12月16日	(2)
32	下野市公民館設置条例施行規則の一部改正について	平成22年12月16日	(2)
33	下野市体育施設条例施行規則の一部改正について	平成22年12月16日	(2)
34	下野市スポーツ交流館条例施行規則の一部改正について	平成22年12月16日	(2)
35	下野市国分寺B&G海洋センター条例施行規則の一部改正について	平成22年12月16日	(2)
36	下野市立小中学校体育施設の開放に関する規則の一部改正について	平成22年12月16日	(2)
37	下野市学校給食検討委員会の答申について	平成23年1月20日	(6)諮
38	下野市小中学校管理規則の一部改正について	平成23年1月20日	(2)
39	平成22年度教育委員会表彰被表彰者の追加について	平成23年1月20日	(6)他
40	下野市薬師寺歴史館嘱託員の委嘱について	平成23年1月20日	(6)委
41	下野市スクールアシスタントの委嘱について	平成23年2月17日	(6)委
42	下野市社会教育指導員の委嘱について	平成23年2月17日	(6)委
43	平成23年度下野市教職員の人事異動について	平成23年3月1日	(3)
44	下野市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	平成23年3月24日	(2)
45	下野市小中学校外国語指導助手業務委託事業者選定プロポーザル実施要領の制定について	平成23年3月24日	(2)
46	下野市生涯学習情報センター条例施行規則の一部改正について	平成23年3月24日	(2)
47	下野市教育委員会委員長職務代理者の指定について	平成23年3月25日	(6)他

### (3)報告事項 32件

番号	件名	報告日
1	下野市生涯学習推進本部設置要綱の一部改正について	平成22年4月22日
2	寄附の受け入れについて	平成22年5月20日
3	下野市立学校設置条例の一部改正について	平成22年5月20日
4	平成22年度就学援助費認定状況について	平成22年5月20日
5	栄養教諭を中核とした食育推進事業について	平成22年5月20日
6	6月定例議会の報告について	平成22年6月25日
7	教育委員会後援等承認について	平成22年6月25日
8	学校訪問について	平成22年6月25日
9	下野市奨学生募集について	平成22年6月25日
10	平成21年度学校給食費滞納状況について	平成22年7月22日
11	平成22年度下野市教育委員会点検評価報告書について	平成22年8月19日
12	子ども手当支給金窓口払いによる給食費滞納整理について	平成22年8月19日
13	下野市学校教育サポートチームの設置について	平成22年8月19日
14	平成21年度財団法人グリムの里いしばしの経営状況について	平成22年8月19日
15	9月定例議会の報告について	平成22年9月16日
16	教育委員会後援等承認について	平成22年9月16日
17	寄附の受け入れについて	平成22年9月16日
18	学校訪問について	平成22年10月20日
19	全国学力・学習状況調査結果について	平成22年10月20日
20	学校給食費の滞納整理状況について	平成22年11月18日
21	12月定例議会の報告について	平成22年12月16日
22	教育委員会後援等の承認について	平成22年12月16日
23	寄附の受け入れについて	平成22年12月16日
24	下野市都市公園条例施行規則の一部改正について	平成22年12月16日
25	下野市小中学校入学式・卒業式について	平成23年2月17日
26	第5回下野薬師寺跡史跡まつりの開催について	平成23年2月17日
27	3月定例議会の報告について	平成23年3月24日
28	教育委員会後援等の承認について	平成23年3月24日
29	寄附の受け入れについて	平成23年3月24日
30	平成23年度下野市学校教育計画について	平成23年3月24日
31	平成23年度教育研究所要覧について	平成23年3月24日
32	平成23年度当初予算主要事業概要について	平成23年3月24日

#### (4)協議事項 10件

番号	件名	協議日
1	下野市小中学校教科用図書選定委員会委員の選任及び事務日程について	平成22年4月22日
2	学校訪問について	平成22年5月20日
3	教育委員会表彰取扱要領について	平成22年5月20日
4	下野市立国分寺学校給食センターの運営委員会委員選任について	平成22年6月25日
5	下野市生涯学習推進協議会教育文化部会委員の選任について	平成22年6月25日
6	下野市人権推進審議会委員の選任について	平成22年6月25日
7	社会福祉法人 下野市社会福祉協議会理事の推薦について	平成22年7月22日
8	平成22年度下野市教育委員会点検・評価報告書(案)について	平成22年7月22日
9	下野市都市計画審議会委員の推薦について	平成22年9月16日
10	第5回下野市教育のつどい開催計画について	平成22年12月16日

#### (5)討議事項 5件

番号	件名	協議日
1	下野市の教科書選定について	平成22年4月22日
2	学校教育サポートセンター設置について	平成22年5月20日
3	教科指導力のある教職員の表彰について	平成22年6月25日
4	下野市行政評価市民評価結果と今後の事業のあり方について	平成22年11月18日
5	下野市学校教育の独自性について	平成23年1月20日

#### (6)その他 16件

番号	件名	協議日
1	平成22年度下野市民体育祭ティーボール大会開催について	平成22年5月20日
2	平成22年度下野市民体育祭ティーボール大会実施状況について	平成22年6月25日
3	下都賀地区市町教育委員会連合会教育委員全体研修会の開催について	平成22年6月25日
4	下野市教育委員会教職員表彰制度(案)の実施について	平成22年8月19日
5	秋季大運動会の案内、県総合体育大会の結果について	平成22年8月19日
6	教育のつどいについて	平成22年10月20日
7	平成22年度栃木県市町村教育委員会委員研修会開催について	平成22年10月20日
8	栃木県オープンキンボール大会の開催について	平成22年10月20日
9	教育福祉常任委員との懇談会について	平成22年11月18日
10	平成23年度教育委員会日程について	平成22年12月16日
11	平成23年度関東甲信越静岡市町教育委員会連合会総会及び研修会の開催について	平成22年12月16日
12	平成22年度下都賀地区県新人大会結果について	平成22年12月16日
13	平成22年度下野市教職員全体研修会(研究発表会)の開催について	平成22年12月16日
14	平成23年度教育委員会の日程確認について	平成23年1月20日
15	第5回教育のつどいについて	平成23年1月20日
16	下野市教育関係施設における東北関東大震災の被害状況報告及び対応策について	平成23年3月24日

#### 4. 教育委員会以外での活動状況

教育委員は、教育委員会議出席以外に、学校訪問、各種行事等に参加しました。

##### (1) 教育委員会連合会等

関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会  
 関東地区都市教育長協議会総会  
 栃木県市町村教育委員会連合会総会・全体会・研修会  
 下都賀地区市町教育委員会連合会定例会  
 下都賀地区市町教育委員会連合会学事視察  
 下都賀地区市町教育委員会連合会全体研修会

##### (2) 学校訪問、幼稚園訪問(私立石橋幼稚園)

国分寺中学校、石橋中学校、細谷小学校



#### ◆学校訪問

※各学校の児童生徒数、学級数は平成22年5月1日現在

学校名	期 日
国分寺中学校	平成22年6月30日午前11時30分～午後3時30分
生徒数・学級数	生徒数 483名 学級数 17学級
訪問内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校概要の説明</li> <li>・ 給食会食</li> <li>・ 授業参観</li> <li>・ 教職員との懇談会</li> </ul>

学校名	期 日
石橋中学校	平成22年7月7日 午後2時～4時20分
生徒数・学級数	生徒数 583名 学級数 21学級
訪問内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校概要の説明</li> <li>・ 授業参観及び施設案内</li> <li>・ 教職員との懇談会</li> </ul>

学 校 名	期 日
細谷小学校	平成 22 年 11 月 18 日 午前 11 時 30 分～午後 2 時 15 分
児童数・学級数	児童数 36 名 学級数 4 学級
訪問内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 読書集会</li> <li>・ 給食会食</li> <li>・ 校長との懇談</li> <li>・ 授業参観及び校内巡回</li> </ul>

◆私立幼稚園訪問(市内7園の内)

幼稚園名	期 日
石橋幼稚園	平成 22 年 11 月 18 日 午前 10 時 10 分～11 時 20 分
訪問内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定員140名 ・園児数107名 ・教職員10名</li> <li>・ 幼稚園の概要、教育方針等について</li> <li>・ 施設見学</li> </ul>

◆保護者との懇談会

期 日	平成 22 年 11 月 18 日 午後 7 時～8 時 30 分
出 席 者	教育委員 5 名、小中学校 PTA 16 名、事務局
懇 談 内 容	・ 家庭や地域と連携した魅力ある学校づくり

◆教育福祉常任委員との懇談会

期 日	平成 22 年 12 月 16 日 午後 1 時 30 分～3 時
出 席 者	市議会教育福祉常任委員 7 名、教育委員 5 名、 教育次長、各課長、事務局
懇 談 内 容	・ “ファミリエ下野教育運動の原点”家庭教育と地域の 教育へのかかわりについて

(3) 各種行事・大会

教職員辞令交付式、市教職員全体研修会、小中学校入学式・卒業式・運動会・  
体育祭、市民体育祭、敬老会、市民芸術文化祭、南河内地区一周駅伝競走大会  
天平マラソン大会、成人式、賀詞交歓会、下野市教育のつどい、公民館まつり 等

(4) その他

下野市採択地区教科用図書選定委員会  
下野市立学校給食センター運営委員会  
下野市生涯学習推進協議会  
下野市民運動会大会役員会  
(財)グリムの里いしばし理事会  
下野市国際交流協会理事会 他

教育委員会以外の活動状況一覧

月	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問等	その他
4月	1回	学校教職員辞令交付式 小学校・中学校入学式		市国際交流協会理事会 市教職員全体研修会 県市町村教育委員会連合会市教育長部会総会
5月	1回	小学校運動会・中学校体育祭		関東地区都市教育長協議会総会 全国スポーツレクリエーション祭 市実行委員会設立総会 市国際交流協会総会 (財)グリムの里いしばし理事会 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会 ・研修会
6月	1回	小学校運動会・中学校体育祭 市民体育祭	国分寺中学校	市採択地区教科用図書選定委員会 下野地区学校警察連絡協議会総会 市幼保小連絡協議会総会 下野国分寺跡保存整備委員会
7月	1回		石橋中学校	下都賀地区市町教育委員会連合会学事視察 〃 全体研修会 市採択地区教科用図書選定委員会 市学校給食検討委員会
8月	1回			市教職員合同全体研修会 市就学指導委員会 県費負担教職員の人事権等の在り方に係る 検討委員会
9月	1回	小学校運動会・中学校体育祭 敬老会 市小中学校音楽祭		(財)グリムの里いしばし理事会 市学校給食検討委員会
10月	1回	国学院栃木記念式典 市民体育祭 市民芸術文化祭		(財)グリムの里いしばし理事会 栃木県市町村教育委員会連合会合同全体会 全国スポーツレクリエーション祭市実行委員会
11月	1回	市民芸術文化祭 石橋北小学校記念式典	細谷小学校 私立石橋幼稚園	教育委員と保護者との懇談会 市就学指導委員会
12月	1回	市人権教育講演会 南河内地区一周駅伝競走大会		下野薬師寺跡保存整備委員会 市就学指導委員会 市議会常任委員との懇談会 市学校給食検討委員会
1月	1回	天平マラソン大会 成人式 賀詞交歓会 市教育のつどい		市教職員全体研修会 県費負担教職員の人事権等の在り方に係る 検討委員会
2月	1回	グリム絵画・童話賞の表彰式 各館公民館まつり		市学校支援地域本部実行委員会
3月	3回	小学校・中学校卒業式 道の駅「しもつけ」開所式 学校教職員退職辞令交付式		(財)グリムの里いしばし理事会 市奨学金貸付審査会 市生涯学習推進協議会

## 5. 施策ごとの取組状況

平成22年度に実施した事務事業について、平成20年3月策定の「下野市総合計画」における、基本目標「1. みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり」の、(1)次代を担う人材の育成(2)生涯にわたる学びの機会の充実(3)豊かに暮らす文化の振興の3施策に分類しました。

教育委員会においては、各課3事業を抽出し、「平成23年度 教育委員会の点検・評価シート(平成22年度事業)」を作成し、内部で点検・評価を行い、その後、学識経験者及び公募委員による外部評価を頂き意見をまとめました。

### (施策1) 次代を担う人材の育成

#### <基本方針>

豊かな人間性、確かな学力、健康・体力のバランスのとれた生きる力の育成のため、学校教育における指導の充実を図るとともに、学校・家庭・地域の連携によって、様々な体験活動等を展開し、子どものコミュニケーション能力を高め、社会性を伸ばします。

小・中学校の配置については、児童・生徒数が減少傾向にあることから、新市にふさわしい良好な教育環境の充実を目指して、学校規模の適正化を図ります。

幼児教育については、少子化の進展により幼児数の減少が見込まれるなか、国・県の制度に基づく支援を基調に、教育内容の充実を図ります。

また、児童生徒や地域の避難場所としての安全性の確保や、老朽化等に対応した学校の施設・設備の整備を進めます。

#### <22年度対象事業一覧>

教育総務課	<ul style="list-style-type: none"><li>・教育委員会運営事業</li><li>・事務局事務事業</li><li>・市民協働による教育推進事業</li><li>・学校適正配置検討事業</li><li>・奨学金貸付事業</li><li>・学校エコ事業</li><li>・幼稚園・保育園・小学校連携事業</li><li>・小中学校施設管理事業</li><li>・小中学校施設整備事業</li><li>・小学校改修事業</li><li>・幼稚園就園奨励費補助事業</li><li>・幼稚園第二子等保育料減免補助事業</li></ul>
-------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園子育てランド事業</li> <li>・幼稚園はばたき支援事業</li> <li>・私立幼稚園保育サービス提供事業 (緊急雇用創出事業)</li> </ul>
学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局事務事業</li> <li>・児童生徒就学援助費事業</li> <li>・スクールアシスタント配置事業</li> <li>・新学習指導要領推進事業</li> <li>・教育研究研修事業</li> <li>・情報教育ネットワーク活用事業</li> <li>・エス・アンド・ユーコラボ事業</li> <li>・児童生徒英語活動事業</li> <li>・小中学校教科用図書選定事業</li> <li>・学校支援スクールサポート事業</li> <li>・特別支援教育支援事業</li> <li>・教育相談員活用事業</li> <li>・ひとり学び応援事業</li> <li>・小中学校給食共通管理事業</li> <li>・学校給食センター管理事業</li> <li>・学校給食検討事業</li> <li>・小中学校共通管理事業</li> <li>・小中学校コンピュータ管理事業</li> </ul>

## (施策 2) 生涯にわたる学びの機会の充実

### <基本方針>

市民誰もが、いつでも、どこでも、学びたい時に学ぶことができるよう、関係機関や関係団体と連携協力して市民の多様なニーズに対応した学習の機会や場を提供し、個人の活動の充実だけでなく、地域コミュニティの醸成や生活課題解決に向けた市民と行政の協働によるまちづくりを支援します。

また、青少年健全育成については、学校・家庭・地域等関係団体と連携協力して各種活動を支援します。

生涯にわたるスポーツ活動を通じた市民一人ひとりの健康維持や体力づくりと、豊かな地域社会の実現に向け、既存施設を十分活用しながら、誰もが親しむことができるスポーツの振興を図ります。

スポーツ施設の整備・機能充実については、利用者動向や維持経費を考慮

しながら、適正な配置と機能の充実を進めるとともに、市民の一体感を醸成するスポーツ活動の機会の充実に努めます。

< 22年度対象事業一覧 >

生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育総務事務事業</li> <li>・生涯学習推進事業</li> <li>・社会教育事業</li> <li>・青少年育成事業</li> <li>・人権教育事業</li> <li>・学校支援地域本部事業</li> <li>・市民情報化推進事業</li> <li>・団塊の世代・セカンドステージ支援事業</li> <li>・生涯学習情報センター管理運営事業</li> <li>・社会教育施設整備事業</li> <li>・公民館管理運営事業</li> <li>・図書館管理運営事業</li> </ul>
スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育総務事務事業</li> <li>・スポーツ振興事業</li> <li>・体育施設管理事業</li> </ul>

**(施策3) 豊かに暮らす文化の振興**

< 基本方針 >

文化の振興については、市民文化の創造と発展を第一に考える必要があり、市民と地域が自らの手で進める伝統文化の伝承、文化活動を支援します。

本市に受け継がれた文化遺産については、発掘調査をもとに保存整備を進め、市民が広くその価値を認識できるよう、市内児童生徒の史跡見学・各種講座・体験学習等への活用機会を広げます。

< 22年度対象事業一覧 >

文化課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化振興事業</li> <li>・施設管理委託事業</li> <li>・施設整備事業</li> <li>・文化財保護事業</li> <li>・史跡保存整備事業</li> <li>・重要遺跡発掘調査事業</li> <li>・資料館管理運営事業</li> </ul>
-----	---

6. 評価シート総括表 (H23年度事業)

課名	事業名	事業費(千円)	ページ
教育総務課	教育委員会運営事業	2,156	14
	奨学金貸付事業	1,080	15
	小中学校施設管理事業	37,623	16
学校教育課	特別支援教育支援事業	1,532	17
	ひとり学び応援事業	11,303	18
	学校給食センター管理事業	105,162	19
生涯学習課	人権教育事業	620	20
	団塊の世代・セカンドステージ支援事業 (成人講座「おとなの課外事業」)	143	21
	生涯学習情報センター管理運営事業	9,091	22
スポーツ振興課	保健体育総務事務事業 (全国スポレク祭キンボール大会開催事業)	1,560	23
	スポーツ振興事業(市民体育祭開催事業)	2,758	24
	体育施設管理事業(体育施設改修事業)	71,726	25
文化課	文化振興事業	5,926	26
	史跡保存整備事業	49,153	27
	重要遺跡発掘調査事業	1,328	28







平成23年度 教育委員会の点検・評価シート(平成22年度事業)

施 策	次代を担う人材の育成			所 属 名	学校教育課																																																																																												
事 業 名	特別支援教育支援事業			事 業 費	1,532千円																																																																																												
開始年度	平成17年度	根拠法令等	学校教育法																																																																																														
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕																																																																																																
目 的	児童生徒の適切な就学先について検討するため、就学指導委員会を開催する。また、特別支援を必要とする児童生徒とその保護者、教職員に対して支援をする特別支援教育相談員1名を配置し、特別支援教育の充実を図る。																																																																																																
具体施策	① 就学指導委員会の開催（8月26日、11月25日、12月7日の計3回） ② 特別支援教育相談員の活動（市非常勤職員で特別支援教育に精通した元教育者） ・各保育園、各幼稚園の訪問や健康増進課からの要請による園児観察と保護者面談 ・小中学校児童生徒観察、教職員、保護者面談 ・発達支援センター「こぼと園」からの要請による園児観察と保護者面談 ・事務局から就学先のその判断を保護者に報告する際に同席し、保護者面談																																																																																																
検 証	○平成22年度特別支援教育相談員が関わった活動内容 <span style="float:right">単位:件</span> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>活動内容</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観察</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>14</td> <td>4</td> <td>13</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>保護者面談</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>17</td> <td>19</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>電話相談</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>小中学校</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>10</td> <td>23</td> <td>30</td> <td>12</td> <td>33</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>51</td> <td>49</td> <td>59</td> <td>49</td> <td>24</td> <td>47</td> <td>64</td> <td>39</td> <td>47</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>8</td> <td>468</td> </tr> </tbody> </table> <p>・幼稚園、保育園観察が増加したことや特別支援教育相談員の存在が関係機関に理解されたことで去年より5割ほど活動範囲が広がっている。</p>													活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	観察	20	18	22	14	4	13	16	11	6	5	3	3	135	保護者面談	12	9	17	19	9	8	13	11	5	3	7	2	115	電話相談	0	1	2	3	1	3	5	5	3	5	4	1	33	小中学校	19	21	18	13	10	23	30	12	33	2	2	2	185	合計	51	49	59	49	24	47	64	39	47	15	16	8	468
活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																																				
観察	20	18	22	14	4	13	16	11	6	5	3	3	135																																																																																				
保護者面談	12	9	17	19	9	8	13	11	5	3	7	2	115																																																																																				
電話相談	0	1	2	3	1	3	5	5	3	5	4	1	33																																																																																				
小中学校	19	21	18	13	10	23	30	12	33	2	2	2	185																																																																																				
合計	51	49	59	49	24	47	64	39	47	15	16	8	468																																																																																				
今後の課題 及び 今後の対応	・平成23年度から、共に寄り添うという観点から「就学指導委員会」の名称を「就学支援委員会」に変更する。 ・園生活から、小学校生活への環境変化に対する支援は非常に重要で効果的であるので、さらに関係機関の連携を深めていく。 ・特別支援教育に対する考え方や指導方法について、市として重点課題に位置づけ、取り組んでいく必要があることから、23年度に特別支援教育推進計画策定委員会を設置し「下野市特別支援教育推進計画-」を策定し、学校、地域、行政が一体となって推進していく。																																																																																																

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	特別支援相談員1人だけで対応しているわけではないとのことだが、かなりの相談件数がある。 この事業の重要性は高く、非常に意義のある事業なので、継続して発展させていただきたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善の余地が必要	



平成23年度 教育委員会の点検・評価シート(平成22年度事業)

施 策	次代担う人材の育成	所 属 名	学校教育課
事 業 名	学校給食センター管理事業	事 業 費	105,162千円
開始年度	平成18年度	根拠法令等	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕		
目 的	国分寺地区の小・中学校4校及び石橋地区の細谷小学校への安心・安全な給食の提供を目的とする。		
具体施策	① 給食提供のための、食材の品質管理、職員の衛生健康管理、施設の衛生管理 ・検便、食品、細菌検査実施(検便は月2回実施、食器のふき取り検査1回実施) ② 給食調理配送 ・給食調理配送業務委託(4トラック1台、3トラック1台で国分寺地区へ配送。軽トラで細谷小へ配送と配膳を実施。) ③ アレルギー対応給食の実施(卵、小麦、そば、大豆、ナッツ類、牛乳・乳製品、果物など) ④ 厨房機器の点検整備、給湯設備の維持管理、浄化槽設備の維持管理 ・施設保守管理、施設清掃、施設警備、調理室防虫防鼠駆除委託 ⑤ 古い給食食器の計画的買い替え(食器の交換、お盆の交換など。) ⑥ 衛生講習会の開催(3月中に調理現場を専門業者による作業内容などの確認。) ・職員の衛生講習(4月に3月の結果を基に衛生講習会実施) ⑦ 学校給食センター運営委員会の開催(年2回実施)(委員14名)(運営に関すること、物資納入業者の選定など) ⑧ 給食主任会議の開催 ・毎月、給食主任、物資納入業者、栄養教諭による給食献立等の検討会議の実施。		
検 証	年間を通し、栄養教諭、調理員、配膳員の衛生管理の徹底により、問題発生を防止している。アレルギー対応食調理場所は、開放空間で作業をしており、今の環境ではアレルギー食品の完全な混入防止ができず重度アレルギーについては対応が難しい。		
今後の課題 及び 今後の対応	・平成18年9月より給食を開始し5年が経過した。樹脂食器の交換時期となっており、衛生管理の面から食器等の計画的交換を進めており、今後も交換食器購入費用の確保が必要となる。 ・施設設備整備後の年数経過に伴い、機械設備の修繕費が増加していくと見込まれる。 ・節電、節水、無駄を出さないなど常に省エネ意識を持ち、運営に努めていく。 ・アレルギー対応食が増加傾向にあり、今後も増える見込みである。		

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
Ⓐ	十分成果が上がって良好に行われている	アレルギー対応等の苦労もあると思うが、よくやっていると評価できる。今後ますます重要になってくるので、引き続き対応していただきたい。 安全・安心に加え食育に取り組んでおり、おいしくて郷土の学習にもなるようなメニューを工夫していることは高く評価できる。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善の余地が必要	







## 平成23年度 教育委員会の点検・評価シート(平成22年度事業)

施 策	生涯にわたる学びの機会の充実	所 属 名	スポーツ振興課																														
事 業 名	保健体育総務事務事業 (全国スポレク祭キンボール大会開催事業)	事 業 費	1,560千円																														
開始年度	平成21年度	根拠法令等																															
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕																																
目 的	全国スポレク祭は広く国民にスポーツ・レクリエーション活動を全国的な規模で実践する場を提供することにより、国民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、もって国民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資することを目的に開催する。下野市はキンボール(フリー参加種目)を担当し、スポレク祭を契機にキンボールを通して市民スポーツ振興と全国キンボール愛好者との交流を深める。																																
具体施策	① 本大会に向けてキンボール競技の審判員等の育成を図るため、「キンボールリーダー&マスター講習会」を2回実施した。 ※ 3回目を予定したが、東北地方大震災の影響により、実施できなかったためH23年6月に再度開催予定。 注)「マスター」は普及指導の他、審判員ができる資格であり、「リーダー」は普及指導のための資格となっている。 ② 広く市民および県民へのキンボール競技の普及を図るため、「キンボール講習会」を石橋体育センター、南河内体育センター、国分寺B&G 海洋センターの3会場でそれぞれ2回実施した。 ※ 講習会の参加対象は、市内自治会、県内愛好者として実施した。 ③ 競技役員予定者がキンボール競技の本格的な大会運営のノウハウを会得することと、1年後の本大会の予行演習として、リハーサル大会を実施した。 ※ 大会開催事業(競技部門)と交流事業(ふるまい・無料サービス)を同時に開催した。 ④ スポレクとやま 2010 で開催された富山県小矢部市クロスランドおやべに専門委員を派遣し、大会運営状況について視察した。 ※ キンボール大会の開会式・大会準備・大会運営・閉会式について、小矢部市担当者及び運営スタッフ、様子について写真撮影等で取材した。また、富山県キンボール連盟役員に大会開催までの準備事業について取材した。 ⑤ 先催県である「富山県小矢部市教育委員会文化スポーツ課」の担当者に準備状況を調査した。 ※ 開催1年前までの予算、実施事業、PR 事項、大会会場確認の取材をした。 ⑥ PR 用ポケットティッシュ、PR 用封筒、PR 用応援幕を作成した。 ※ 会議・運動会・市イベント時にポケットティッシュを配布し、封筒は郵送時に積極的に使用し、石橋体育センターに応援幕を設置した。																																
検 証	▽ 平成22年度事業一覧 ▽ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">事 業 名</th> <th style="width: 20%;">参加人数等</th> <th style="width: 20%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 審判員競技役員等養成事業(キンボールリーダー&amp;マスター講習会)</td> <td style="text-align: center;">29人</td> <td>リーダー資格者</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">18人</td> <td>マスター資格者</td> </tr> <tr> <td>② 住民への種目普及事業(キンボール講習会)</td> <td style="text-align: center;">95人</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>③ リハーサル大会開催事業(栃木県オープンキンボール大会)</td> <td style="text-align: center;">42人</td> <td>チャンピオンの部(9チーム)</td> </tr> <tr> <td>※ 平成22年11月14日(日)開催</td> <td style="text-align: center;">101人</td> <td>フレンドリーの部(14チーム)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">23人</td> <td>ジュニアの部(5チーム)</td> </tr> <tr> <td>④ スポレクとやま 2010 視察事業(スポレクとやま視察)</td> <td style="text-align: center;">3人</td> <td>専門委員</td> </tr> <tr> <td>⑤ 先催県事務局調査事業(小矢部市実行委員会事務局視察調査)</td> <td style="text-align: center;">2人</td> <td>事務局</td> </tr> <tr> <td>⑥ 広報事業(各種 PR 用品作成)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">PR 用品の作成</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ①事業は、目標の20名まで到達しなかった。②事業は、ルールを伝達した。③事業は、東京都キンボールスポーツ連盟指導のもと初めて本格的な大会運営を概ね成功裡に実施できた。</p>			事 業 名	参加人数等	備 考	① 審判員競技役員等養成事業(キンボールリーダー&マスター講習会)	29人	リーダー資格者		18人	マスター資格者	② 住民への種目普及事業(キンボール講習会)	95人	2回	③ リハーサル大会開催事業(栃木県オープンキンボール大会)	42人	チャンピオンの部(9チーム)	※ 平成22年11月14日(日)開催	101人	フレンドリーの部(14チーム)		23人	ジュニアの部(5チーム)	④ スポレクとやま 2010 視察事業(スポレクとやま視察)	3人	専門委員	⑤ 先催県事務局調査事業(小矢部市実行委員会事務局視察調査)	2人	事務局	⑥ 広報事業(各種 PR 用品作成)	PR 用品の作成	
事 業 名	参加人数等	備 考																															
① 審判員競技役員等養成事業(キンボールリーダー&マスター講習会)	29人	リーダー資格者																															
	18人	マスター資格者																															
② 住民への種目普及事業(キンボール講習会)	95人	2回																															
③ リハーサル大会開催事業(栃木県オープンキンボール大会)	42人	チャンピオンの部(9チーム)																															
※ 平成22年11月14日(日)開催	101人	フレンドリーの部(14チーム)																															
	23人	ジュニアの部(5チーム)																															
④ スポレクとやま 2010 視察事業(スポレクとやま視察)	3人	専門委員																															
⑤ 先催県事務局調査事業(小矢部市実行委員会事務局視察調査)	2人	事務局																															
⑥ 広報事業(各種 PR 用品作成)	PR 用品の作成																																
今後の課題 及び 今後の対応	現在、普及事業として、毎月1回の「キンボール講習会」を実施しているが、本大会を迎える今年度(23年度)においても、まだまだ十分に浸透しているとは言えない。今後は、更に「キンボール」を普及させるために、継続的な講習会に加え、PR 等広報面に力を入れて、広く市民や県民への知名度を上げていきたい。 また、本大会終了後も何らかの形で、キンボール大会を継続していくと同時にキンボール普及を図っていく。																																

### ◎外部評価委員会

	総合評価	点検・評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	様々なニューススポーツが出てきているが、キンボールに関してもまだまだ普及されておらず、市民への大会開催についてもあまり周知されていない感がある。 これから、普及方法も検討し、なお一層のPR活動により浸透していくことに期待したい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善の余地が必要	





平成23年度 教育委員会の点検・評価シート(平成22年度事業)

施 策	豊かに暮らす文化の振興		所 属 名	文化課	
事 業 名	文化振興事業		事 業 費	5,926千円	
開始年度	平成17年度	根拠法令等			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 <input type="checkbox"/> 〕				
目 的	市民が様々な芸術文化に触れ、豊かに暮らすための文化活動への参加を促進し、文化振興の活性化を図る。				
具体施策	1. 市民芸術文化祭の開催[10月23日(土)～11月13日(土)] しもつけ市民芸術文化祭実行委員会補助等 2. 芸術文化鑑賞事業				
		作品名	上演者	参加校	参加者数
	①	『オペラってなあに?』	日本青少年文化センター	南河内中	209人
	②	『シンドバットの冒険』	劇団 ポプラ	国分寺小	1,028人
	③	『驚異のボディパーカッションと楽しいパーカッションワールド』	日本音楽企画	南河内第二中	483人
	④	『子象物語』	劇団トマト座	国分寺中	483人
	⑤	『ザ・ジョイフル・プラス』	重本音楽事務所	石中	583人
	⑥	おこんじょうり	日本教育演劇道場	祇園小	959人
	計			3,745人	
	3. 市民音楽祭の開催[1月30日(日)] 下野市民音楽祭実行委員会支援等				
検 証	1. 市民芸術文化祭の開催(113団体:延1,444人) ・市民の更なる文化活動への参加が図れるような支援ができた。 ・文化協会の協力のもと、文化活動を発表できる場は有益で、適正に実行された。 ・身近な文化振興の拠点となり、市民の心豊かな生活を充実させるものであった。 2. 芸術文化鑑賞事業 ・多くの小中学生が参加し、本物の芸術文化に触れあうことができた。 3. 市民音楽祭の開催(197人) ・自治医科大学病院講堂にて、700人を超える観客を集め成功裏に開催できた。 ・この音楽祭の成功をきっかけに「混声合唱団」が結成された。				
今後の課題 及び 今後の対応	1. 市民芸術文化祭等の開催を通じて、多くの市民が芸術文化活動へ参加できるよう積極的に推進するとともに、若い人のより活発な活動の期待できる発表・交流の場を確保していく。 2. より多くの芸術文化に触れられるよう、国県等の補助を確保しながら全校での実施に向け、鑑賞事業の拡大を図る。今後とも、事業内容については小中学校に諮り十分に調整していく。 3. 音楽祭参加者による混声合唱団が結成され、事業の継続が見込まれるため、今後も支援していくが、市民が一堂に会せる文化施設の建設が望まれている。				

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
Ⓐ	十分成果が上がって良好に行われている	小中学校での鑑賞事業は芸術文化に触れるとても良い事業である。今後も小学校の毎年実施に向けて進めていただきたい。 市民音楽祭については、大人数が入れる会場がない問題はあると思うが、初めて開催されたことは高く評価できる。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善の余地が必要	

平成23年度 教育委員会の点検・評価シート(平成22年度事業)

施 策	豊かに暮らす文化の振興		所 属 名	文化課																		
事 業 名	史跡保存整備事業		事 業 費	49,153千円																		
開始年度	平成17年度	根拠法令等	文化財保護法																			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕																					
目 的	国指定史跡である下野薬師寺跡・下野国分寺跡の保存・管理及び整備を実施し、多くの市民に歴史的価値を知ってもらうことを目的とする。																					
具体施策	○主要事業																					
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">【薬師寺跡】</td> <td>測量</td> <td>発掘調査に係る基準点測量</td> </tr> <tr> <td>調査</td> <td>第38次発掘調査実施(再建塔西・北西部)</td> </tr> <tr> <td>計画策定</td> <td>第2期保存管理計画書策定</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">【国分寺跡】</td> <td>賃金</td> <td>見回り監視員</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">委託</td> <td>史跡地内除草清掃作業(3団体)</td> </tr> <tr> <td>樹木伐採業務</td> </tr> <tr> <td></td> <td>七重塔トレース図作成業務</td> </tr> <tr> <td>測量</td> <td>史跡境界杭設置</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td>金堂・中門・南大門・鐘樓の遺構表示が完了、樹木・地被類の植栽等</td> </tr> </table>	【薬師寺跡】	測量	発掘調査に係る基準点測量	調査	第38次発掘調査実施(再建塔西・北西部)	計画策定	第2期保存管理計画書策定	【国分寺跡】	賃金	見回り監視員	委託	史跡地内除草清掃作業(3団体)	樹木伐採業務		七重塔トレース図作成業務	測量	史跡境界杭設置	工事	金堂・中門・南大門・鐘樓の遺構表示が完了、樹木・地被類の植栽等	○整備委員会の開催 ・薬師寺跡保存整備委員会(12月、2月の2回)を開催し、第2期保存管理計画について検討した。 ・国分寺跡保存整備委員会(6月)を開催し、伽藍等の復元方法について検討した。	
【薬師寺跡】	測量		発掘調査に係る基準点測量																			
	調査		第38次発掘調査実施(再建塔西・北西部)																			
	計画策定	第2期保存管理計画書策定																				
【国分寺跡】	賃金	見回り監視員																				
	委託	史跡地内除草清掃作業(3団体)																				
		樹木伐採業務																				
		七重塔トレース図作成業務																				
測量	史跡境界杭設置																					
工事	金堂・中門・南大門・鐘樓の遺構表示が完了、樹木・地被類の植栽等																					
検 証	【下野薬師寺跡】 ・公有化が済んだ史跡地内の未調査部分について、発掘調査を開始することができた。 【下野国分寺跡】 ・金堂等の基壇整備により、ほぼ伽藍の遺構表示が完了し、国指定文化財としての歴史的価値を示すことができた。 ・史跡内に樹木や地被類を植栽により、周辺地域との調和が図れた。																					
今後の課題及び今後の対応	【下野薬師寺跡】 第2期保存管理計画書が完成したことから、今後も国県補助を継続的に導入し、H22年度同様本格的な発掘調査の実施と報告書の編纂に努める。また、H26年度以降3カ年程度で史跡活用のための整備を目指すとともに、新規公有化範囲の発掘調査及び周辺隣接地の国追加指定に向けての継続的な調査を開始したい。 【下野国分寺跡】 多くの市民が史跡の歴史的価値を見聞できるよう、引き続き国県補助を確保し、第1期整備による伽藍の遺構表示等を完了させる。さらに、利用状況・整備内容等についての調査を実施し、次期整備事業に向けた整備内容の検討と実施に向けた計画を策定していく。																					

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	史跡を保存するだけでなく、市民への公開がされていることは評価できる。 学校で活用する取り組みが積極的に行われていることは意義深く、今後も継続していただきたい
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善の余地が必要	



## 8. 外部評価委員会委員

氏 名	所 属 等
上 原 秀 一	学識経験者（宇都宮大学教育学部准教授）
五 月 女 洪	学識経験者（社会教育委員）
角 田 秀 美	学識経験者（元社会教育委員）
黒 須 光 雄	公 募 委 員
高 橋 佳 枝	公 募 委 員

外部評価委員会の開催（平成23年6月27日・7月4日）

- ・外部評価委員への全体説明と点検評価
- ・外部評価委員による協議・まとめ

## 9. 外部評価委員会による総合意見

この点検・評価は、下野市総合計画に位置づけられた主要施策のうち、教育委員会所管事業の内部評価を経た15項目（平成22年度事業）について行ったものであります。

外部評価委員会は、対象となった15項目に対する総合評価として、12項目を「十分成果が上がって良好に行われている」と評価しました。また、3項目を「成果が上がって概ね良好に行われている」と評価しました。「成果が十分に上がっておらず改善の余地が必要」と評価した項目は、ありませんでした。

外部評価委員会は、各事業の「点検・評価シート」において、「点検・評価に関するコメント」として、各事業について特に高く評価する点や今後一層の改善が期待される点などを示しました。一部に若干の課題を指摘した事業もありますが、全体として教育委員会所管事務の管理執行状況を高く評価しました。

### 施策1「次代を担う人材の育成」

下野市における教育行政を統括し一体的に推進する上で極めて重要な役割を担う教育委員会議は、教育委員の積極的な審議及び討議によって良好に運営されています。外部評価委員は、教育委員が現場や保護者の声に耳を傾けて教育行政をリードしていることを評価します。一方、市民に対する情報発信にもかかわらず会議傍聴人がいないという現状を改善する必要

があると考えます。

重要で意義のある「下野市奨学生」の制度については、平成20年度の開始から3年目に至って利用者が拡大していることを評価するとともに、奨学金を必要とする下野市の高校生や大学生などに情報が届くように積極的なPRが続けられるよう期待します。小中学校の施設管理については、スズメバチ駆除等の危険に対する迅速な対応を高く評価し、今後も児童生徒の安全のために、着実な整備を進められるよう望みます。特別支援教育については、相談員1名の配置により、子ども、学校、保護者への支援体制の充実が図られていることを評価するとともに、相談件数も多く特に重要な事業と考えられることから今後の一層の充実を期待します。小中学校におけるeラーニングの導入については、全校で導入した中学校での成果を検証しつつ、小学校における普及を進められるよう期待します。学校給食センターについては、アレルギーへの対応や食育への取組などに努められていることを評価し、今後の継続を望みます。

## **施策2「生涯にわたる学びの機会の充実」**

市民誰もが生涯学習活動を通じた心豊かな生活を送れるよう、様々な意欲的な取り組みを推進されていることを評価します。

人権教育の推進や団塊の世代向け講座の開催、生涯学習情報センターの充実などを通じて、生涯学習や社会教育における市民の多様なニーズに沿った学習機会の提供が図られていると考えられます。こうした機会を市民が積極的に利用できるようにするための宣伝活動の一層の充実が期待されます。

また、高齢社会に向けて市民の健康増進・体力向上の効果が期待できるスポーツの振興が引き続き重要であると考えます。3地区の実情に応じて市民体育祭が継続して実施されていることを評価し、今後の一層の発展を期待します。全国スポレク祭キンボール大会の市民への周知状況や体育施設の整備・管理と利用者マナーの状況には、今後改善すべき課題があると考えます。

## **施策3「豊かに暮らす文化の振興」**

芸術文化の振興のために、多種多様な芸術文化活動や身近に芸術文化に接する機会を提供されていることを評価します。市制5周年を記念して「市民音楽祭」が初めて開催されたことを高く評価します。また、小中学生に

本物の芸術文化体験の機会を与える芸術文化鑑賞事業について、現在隔年開催である小学校でも将来は毎年開催できるようにするなど、今後の一層の充実を期待します。

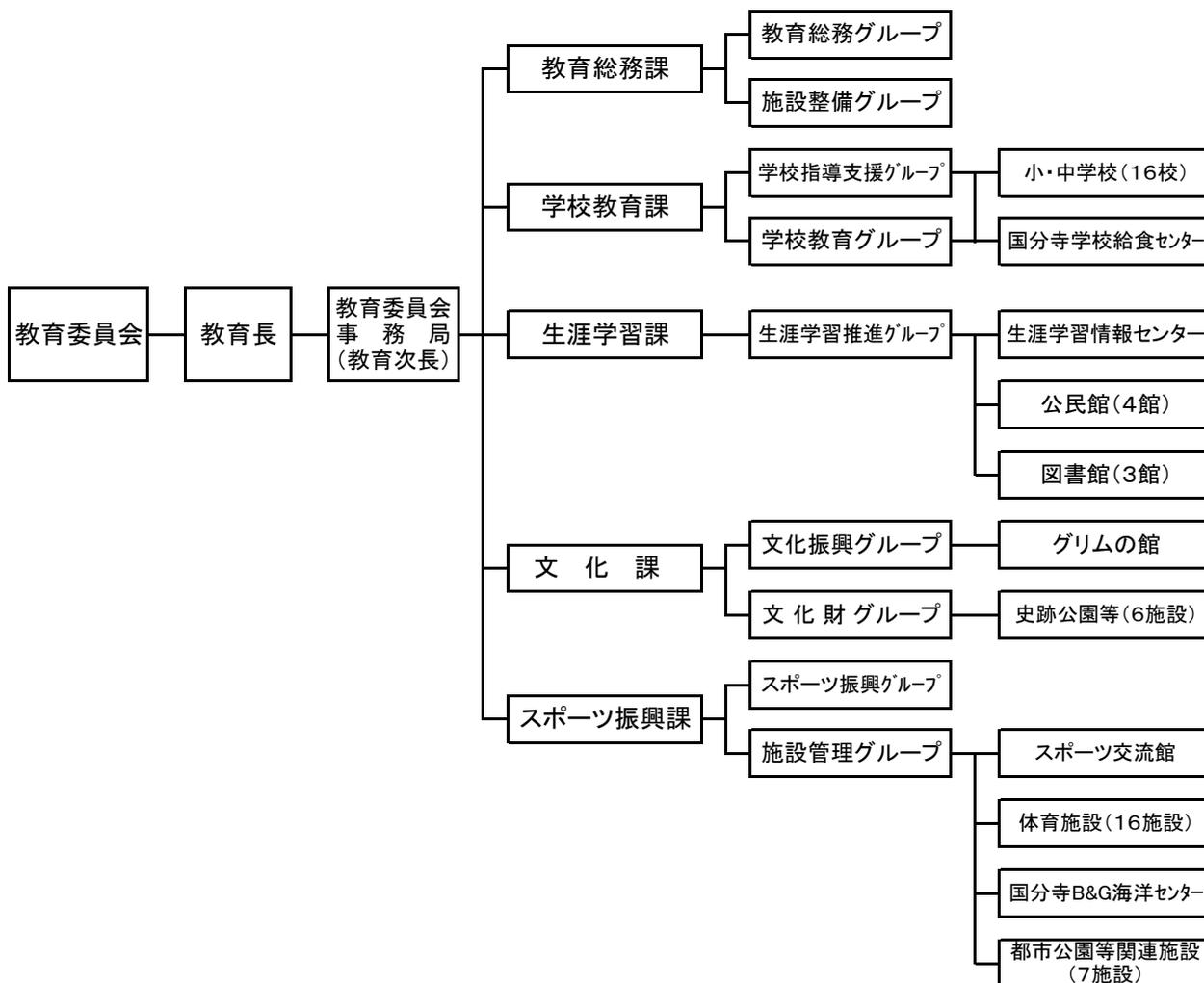
文化財の保護・継承は、地域文化の振興の面や教育の面から重要な意義を有するものと思われまふ。貴重な文化財の十分な維持管理と積極的な活用に努められていることを高く評価します。また、国指定重要文化財に指定される可能性が高い甲塚古墳出土遺物の公開に向けた作業の一層の進展を期待します。

最後に、下野市教育委員会は、活動の活性化に向けて積極的な取り組みを続けていると言えます。今後とも点検・評価を実施し、たゆまぬ教育行政の見直しを図り、これまで以上に地域の実情にあった取り組みにより、さらなる「教育の質の向上」を目指されるよう望みます。

## 關係資料

1. 下野市教育委員会事務局組織図
2. 下野市教育委員会点検評価実施要綱

# 下野市教育委員会事務局組織図



## 【各施設明細】

### ◆小・中学校

- 1 薬師寺小学校
- 2 吉田東小学校
- 3 吉田西小学校
- 4 祇園小学校
- 5 緑小学校
- 6 石橋小学校
- 7 古山小学校
- 8 細谷小学校
- 9 石橋北小学校
- 10 国分寺小学校
- 11 国分寺西小学校
- 12 国分寺東小学校
- 13 南河内中学校
- 14 南河内第二中学校
- 15 石橋中学校
- 16 国分寺中学校

### ◆公民館

- 1 南河内公民館
- 2 南河内東公民館
- 3 石橋公民館
- 4 国分寺公民館

### ◆図書館

- 1 南河内図書館
- 2 石橋図書館
- 3 国分寺図書館

### ◆史跡公園等

- 1 下野国分尼寺跡公園
- 2 下野薬師寺跡ふるさと歴史の広場  
(下野薬師寺歴史館)
- 3 小金井一里塚
- 4 下野国分僧寺跡
- 5 テーマ館
- 6 別処山民俗資料館

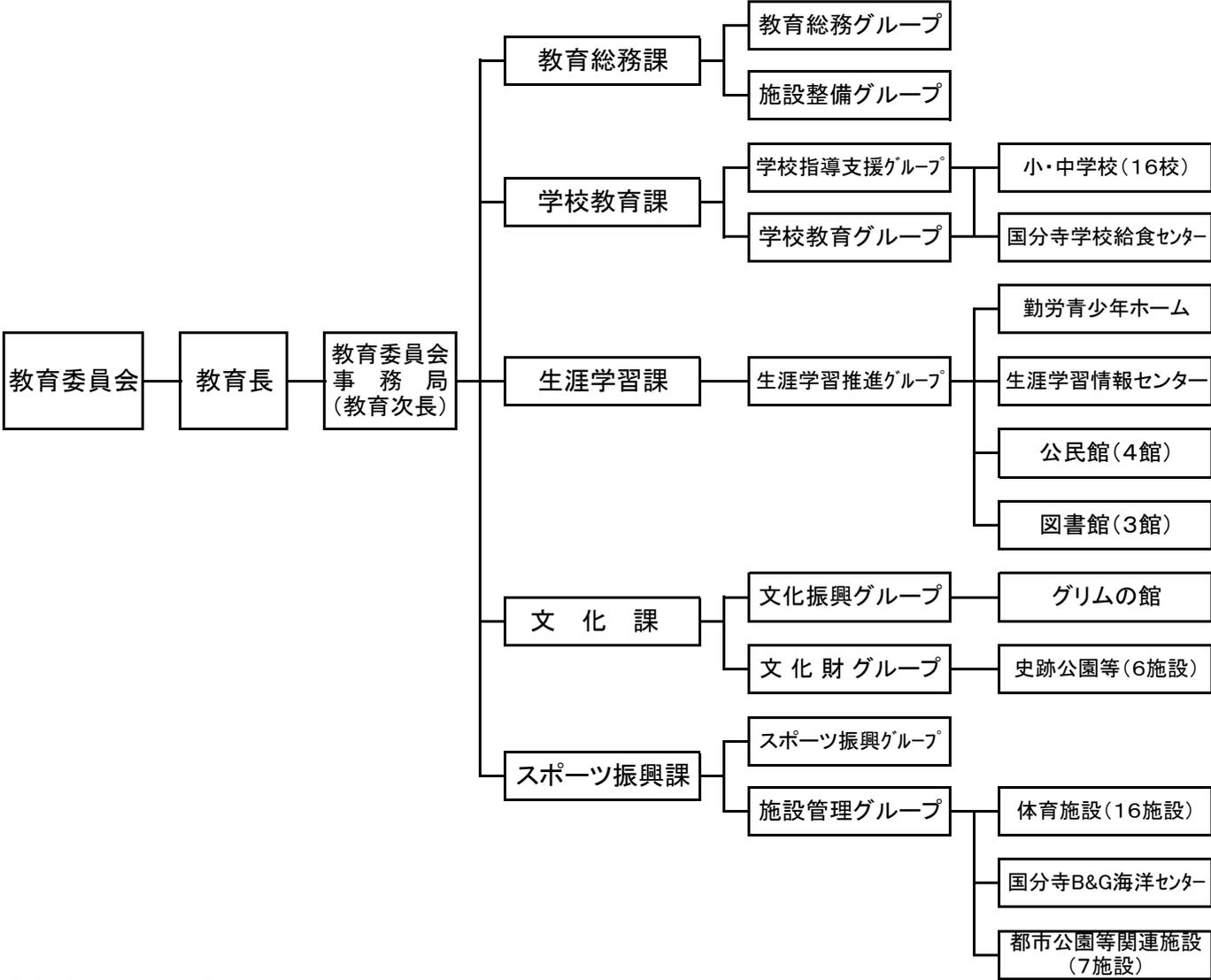
### ◆体育施設

- 1 南河内球場
- 2 五千石球場
- 3 西坪山球場
- 4 南河内テニスコート
- 5 南河内ゲートボール場
- 6 南河内東部運動広場
- 7 南河内体育センター
- 8 南河内東体育館
- 9 南河内武道館
- 10 南河内弓道場
- 11 石橋体育センター
- 12 石橋武道館
- 13 石橋弓道場
- 14 国分寺聖武館
- 15 国分寺武道館
- 16 国分寺静思館

### ◆都市公園等関連施設

- 1 別処山公園
- 2 祇園原公園
- 3 諏訪山公園
- 4 大松山運動公園
- 5 国分寺運動公園
- 6 柴公園
- 7 みのわ古城公園

# 下野市教育委員会事務局組織図



**【各施設明細】**

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| <p><b>◆小・中学校</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 薬師寺小学校</li> <li>2 吉田東小学校</li> <li>3 吉田西小学校</li> <li>4 祇園小学校</li> <li>5 緑小学校</li> <li>6 石橋小学校</li> <li>7 古山小学校</li> <li>8 細谷小学校</li> <li>9 石橋北小学校</li> <li>10 国分寺小学校</li> <li>11 国分寺西小学校</li> <li>12 国分寺東小学校</li> <li>13 南河内中学校</li> <li>14 南河内第二中学校</li> <li>15 石橋中学校</li> <li>16 国分寺中学校</li> </ol> | <p><b>◆公民館</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 南河内公民館</li> <li>2 南河内東公民館</li> <li>3 石橋公民館</li> <li>4 国分寺公民館</li> </ol> <p><b>◆図書館</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 南河内図書館</li> <li>2 石橋図書館</li> <li>3 国分寺図書館</li> </ol> <p><b>◆史跡公園等</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 下野国分尼寺跡公園</li> <li>2 下野薬師寺跡ふるさと歴史の広場<br/>(下野薬師寺歴史館)</li> <li>3 小金井一里塚</li> <li>4 下野国分僧寺跡</li> <li>5 テーマ館</li> <li>6 別処山民俗資料館</li> </ol> | <p><b>◆体育施設</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 南河内球場</li> <li>2 五千石球場</li> <li>3 西坪山球場</li> <li>4 南河内テニスコート</li> <li>5 南河内ゲートボール場</li> <li>6 南河内東部運動広場</li> <li>7 南河内体育センター</li> <li>8 南河内東体育館</li> <li>9 南河内武道館</li> <li>10 南河内弓道場</li> <li>11 石橋体育センター</li> <li>12 石橋武道館</li> <li>13 石橋弓道場</li> <li>14 国分寺聖武館</li> <li>15 国分寺武道館</li> <li>16 国分寺静思館</li> </ol> | <p><b>◆都市公園等関連施設</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 別処山公園</li> <li>2 祇園原公園</li> <li>3 諏訪山公園</li> <li>4 大松山運動公園</li> <li>5 国分寺運動公園</li> <li>6 柴公園</li> <li>7 みのわ古城公園</li> </ol> |
|---|--|--|--|

## 下野市教育委員会点検評価実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第27条の規定に基づき、下野市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検評価」という。）を実施することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、その実施に関する必要な事項を定めるものとする。

(点検評価の対象)

第2条 点検評価の対象は、教育委員会の権限に属する事務全般とし、下野市総合計画基本計画を基本とし、「下野市総合教育計画」に掲げた施策事業のうち教育行政の推進上主要事業、その他点検評価を行うことが必要と認める事業として教育長が定めるものとする。

(点検評価の実施)

第3条 点検評価は、毎年度1回、対象事業の取組状況及び対象事業の実施による成果及び課題等を分析検討の上、今後の取組の方向性を明らかにするものとする。

(点検評価に関する有識者)

第4条 教育委員会は、事務の点検評価に関し、その客観性の確保を図るため、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2 前項の学識経験を有する者の知見を活用するため、外部評価委員会を設置する。

(外部評価委員会の設置)

第5条 外部評価委員会は、5名以内の委員で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者で構成し、教育委員会が委嘱する。

(1) 学識経験者

(2) その他教育委員会が必要と認めた者

3 外部評価委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

4 外部評価委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

5 委員長は、会務を総理する。委員長に事故あるときは、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指定する委員がその職務を行う。

6 外部評価委員会は、教育委員会の実施した点検評価について、意見を述べるものとする。

7 前6号に掲げる事項について、取りまとめた結果を教育委員会に報告するものとする。

8 委員の報酬は、下野市特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成18年下野市条例第44号）の規定による。

（報告及び公表）

第6条 教育委員会は、点検評価の結果に関する報告書を作成し、市議会に報告するとともに、市民へ公表するものとする。

（庶務）

第7条 点検評価の実施に関する庶務は、教育委員会事務局教育総務課において処理する。

（補則）

第8条 この要綱に定めるもののほか、点検評価の実施に関して必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この告示は、平成21年4月1日から施行する。

平成23年度（平成22年度事業） 栃木県下野市教育委員会点検・評価報告書

お問い合わせ先

発行者 栃木県下野市教育委員会

編集 教育総務課

〒329-0594 栃木県下野市石橋552-4

電話：(0285) 52-1117 / FAX：(0285) 52-2624

E-mail：kyouikusoumu@city.shimotsuke.lg.jp

ホームページ：http://www.city.shimotsuke.lg.jp